

| ○ × × △ | ○

# どつとこ・ぬりえ

かくれているのはだれ？

中村至男・作

× × ☆ × × ☆ ☆



「母の友」2017年4月号・巻末付録



この紙の裏面には、四角いマス目がずらりとならんでいます。マス目の中には、「☆」や「×」といった、印。よく見ると、下のほうに「☆=あかいろ」と書いてある。これはいったいなんでしょう？

色えんぴつで、印のとおり、色をぬってみましょう。すると……とある絵柄が。

このぬりえを作ってくれた中村至男さんは、『どつとこどうぶつえん』という絵本の作者です。『どつとこどうぶつえん』は“四角”を用いていろいろな動物を描いた、字のない絵本。「見える」「見えない」の不思議を楽しめる、あそびの効いた作品です。2014年にはイタリアのポローニャ国際児童図書展で、ラガッツィ賞を受賞しました。

さて、中村さん、実は今月号にご登場いただいた、あるベテラン絵本作家さんの作品の大ファンなんだそう。その作品が今年、誕生から50周年を迎えると聞いて、このぬりえを作ってくれました。はたしてマス目のなかに隠れているのは……。

『どつとこ どうぶつえん』

中村至男・作 福音館書店刊

世にも不思議な動物園があるそうなの。なんと、そこでは動物たちの体が四角でできているという……



